研究課題名	非侵襲経皮的 CO_2、脈波血圧モニターによる神経疾患患者の早期呼吸不全の検出と転帰悪化リスクの検出
研究期間	実施許可日　～　2029 年　3 月　31 日
研究の対象	本研究（E2024-0042）について既に文書にて同意済の研究対象者の方
研究の目的・方法	研究目的： 神経疾患の患者さんに睡眠に影響を与えず CO_2 や血圧変動を評価できる機器を用いて、早期の呼吸不全検出や疾患への影響、睡眠関連呼吸障害(SRBD)と関連する因子をいくつかの検査結果とつきあわせて明らかにしていくことを目的としています。 研究の方法： 研究の期間中、定期的に、症状や検査データについて診療録から情報を収集します。詳細につきましては、同意取得時にお渡しした説明文書にてご確認ください。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：基本情報（入院日、入院目的、年齢、性別、身長、体重等） 基礎疾患情報、血液検査情報、調査票、転帰状況等 今後、調査項目が追加されることがありますが、個人を識別できる情報は取得しません。
外部への試料・情報の提供	広島大学単独での研究のため、本研究において外部へ情報を提供することはありませんが、将来別の研究で二次利用する可能性はあります。 また、この研究のために集めた血液等の試料は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを「二次利用」といいます。二次利用の際には、あらためて本学の倫理審査委員会にて審査し承認されたのち、研究機関の長より許可を得たのち使用します。 将来の研究に使用した場合は、その研究に関する情報を現在ご覧いただいている HP（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx にて開示し、データ使用の拒否権を行使できるようにします。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2024 年 6 月 27 日）以降
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学病院脳神経内科　助教　内藤　裕之
その他	※本研究について、既に同意いただいた研究対象者の皆様へ

	同意いただいた後、計画が一部変更されました。 【変更内容】調査項目の追加、研究者の追加 研究の変更がある場合こちらに掲載します。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。 広島大学病院　脳神経内科 担当者：内藤 裕之（助教） 〒734-8551　広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5201